

長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院

令和3年度の業務実績に関する評価結果

令和4年10月

公立長生病院アクションプラン評価委員会

目次

1. 全体評価

- (1) 令和3年度の業務実績に対する評価委員からの意見、指摘等
- (2) 令和3年度の業務実績に関する評価結果

2. 大項目評価

- (1) ① 「経営の健全化」について
 - 【大項目評価にあたり考慮した事項】
 - 【評価委員からの意見、指摘等】
 - 【大項目内の個別評価】

- (2) ② 「救急受入れ件数の向上」について
 - 【大項目評価にあたり考慮した事項】
 - 【評価委員からの意見、指摘等】
 - 【大項目内の個別評価】

- (3) ③ 「災害医療」について
 - 【大項目評価にあたり考慮した事項】
 - 【評価委員からの意見、指摘等】
 - 【大項目内の個別評価】

- (4) ④ 「患者サービスの向上」について
 - 【大項目評価にあたり考慮した事項】
 - 【評価委員からの意見、指摘等】
 - 【大項目内の個別評価】

- (5) ⑤ 「職員の資質向上」について
 - 【大項目評価にあたり考慮した事項】
 - 【評価委員からの意見、指摘等】
 - 【大項目内の個別評価】

3. その他（全体）について

- 公立長生病院アクションプラン（令和2年度～令和6年度）
- 公立長生病院アクションプランの業務実績に関する評価基準
- アクションプラン策定実行特別委員会設置要綱（評価委員会名簿）

はじめに

公立長生病院は、昭和26年4月に1町4村の組合立国保病院として開設され、昭和63年4月、長生郡市広域市町村圏組合に移管され、地域の中核病院として救急医療体制や地域包括ケアシステムの一翼を担ってきました。

平成23年4月に経営形態を地方公営企業法一部適用から全部適用に変更し、看護基準の見直しや地方債の繰上げ償還によって一旦黒字化となりましたが、医師不足や新興感染症対応等の影響により医業収益の悪化が懸念されています。

令和2年10月に「公立長生病院中長期ビジョン」を策定し、その実現のために具体的な「公立長生病院アクションプラン」を定め評価期間を令和2年度～令和6年度（5カ年間）としています。

アクションプランで掲げている大分類は、以下のとおり。

- ①「経営の健全化」
- ②「救急受入れ件数の向上」
- ③「災害医療」
- ④「患者サービスの向上」
- ⑤「職員の資質向上」

1. 全体評価

(1) 令和3年度の業務実績に対する評価委員からの意見、指摘等

- ・新型コロナウイルス感染症影響下にある現在、詳細なる定量評価は困難であるが、全体的には概ね良好である。
- ・長生病院の関係者の皆様には非常時の中、大変ご苦勞されていると思われます。感謝申し上げます。
- ・新B棟を整備し広域住民の受入れが出来るように万全な体制づくりをお願いします。
- ・コロナ禍も有ってか、計画実施が若干遅れ気味の項目もあると思います。遅れの原因を確り分析し対策を講じ目標達成に取り組んでいただきたい。
- ・今年度の評価を踏まえ各項目の次期計画が重要となる（レベルアップ対策・原因分析）。
- ・救急受入れに対し徐々に改善されているがまだ改善の余地がある（体制【人数・技術】）。
- ・最重要課題を絞っての取り組みが必要と思われます。
- ・地域にとって、何より新型コロナ対応を最優先に実施いただきたい。

(2) 令和3年度の業務実績に関する評価結果

以上、令和3年度業務実績の全体評価としては「年度計画をほぼ順調に実施している」と評価する。ただし、一部、年度計画を下回っている項目が見受けられるが、新型コロナウイルス感染症等、災害規模の対応を余儀なくされているため、当面の間は21の個別評価項目のうち、感染症対策を主に、最重要課題を絞り優先的に注力されることを申し添える。

なお、新型コロナウイルス感染症対応として、ワクチン接種（個別）において接種件数が千葉県下最多クラスの対応を行うなど、新興感染症対応を第一優先とし、地域唯一の公立病院として対応してきたことは評価でき、特筆すべき事項と致します。

令和4年度はプランの3年目となり、達成度の低い事項について原因を分析し、次期計画改善へと繋げるようPDCAサイクルを図るとともに、コロナ終息後を見据えた計画を立て、近隣公的病院や地区医師会との交流強化を図っていただきたい。

2. 大項目評価（全体評価に当たって考慮した事項）

（1）① 「経営の健全化」について

【大項目評価にあたり考慮した事項】

年度計画以上に実施している項目（A 評価）（進捗状況：80%以上）

- ・任期付医師採用制度の募集（内科）
- ・紹介状返信率の向上対策及び医師別紹介状返信率の見える化
- ・病床利用検討会の設置検討
- ・診療報酬加算の見直し

年度計画がほぼ順調に実施している項目（B 評価）（進捗状況：50%以上80%未満）

- ・任期付医師採用制度の募集（外科）及び関連医大等への訪問
- ・人間ドックの改善検討
- ・内科診療体制強化の検討及び内科初診患者の振分担当医の設置

年度計画を十分には実施できていない項目（C 評価）（進捗状況：50%未満）

- ・支出削減提案制度の検討
- ・医師別増収計画の作成と院長面談

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・コロナ流行下で評価は難しいですが、内科医師増員分に見合った収入の増加があるかどうかチェックして下さい。
- ・コロナ対応で一時的な増収があると思いますが、それに頼らず日常診療の充実を図って下さい。
- ・令和3年度は非常勤外科医を1名確保し、自己評価を「B」とされていますが、令和4年度の目標と比べると非常に見劣りするものです。令和4年度の常勤医確保は令和3年度の数倍以上の採用努力が必要であるとの危機感が見えません。外科医の医師確保について本腰を入れて対応する必要があると思われます。
- ・外科医の医師確保について、本腰を入れて対応する必要があると思われます。
- ・医師の確保では、大学との連系が欠かせません。院長が先頭に立ち大学の先生を採用する活動を本格化し必要であれば現行の紹介会社を切っても、採用一時金を支出する制度等を構築するのもアリかもしれません。

- ・医師確保については高く評価できる。
- ・支出削減提案制度については急ぎ進めることが望ましい。
- ・経費の削減は無理な削減はせず、皆が納得できるように進めてください。
- ・増収は医師の確保、病床の有効活用、人間ドック、脳ドックの件数増加、院内トリアージの継続、増収計画書100%の提出。速やかな院長面談です。
- ・コロナ禍にあって、ドックの受付を中止されていた期間があったと思われるが、予防医療の観点からもドック等の健診に注力いただきたい。担当医について、非常勤医師の活用なども検討いただき複数体制を図る等、人間ドック・脳ドックの強化に取り組んでいただきたい。
- ・各医師との院長面談（ヒアリング）について、令和3年度の実施率が低い状況である。アクションプランの重要事項や病院としての方針を確認する大切な機会と思われます。
- ・新型コロナ等、緊急対応を要する今だからこそ病院管理者としてのリーダーシップを発揮していただきたい。

【大項目内の個別評価】

- ・①任期付医師採用制度の募集（内科）【A】
- ・②任期付医師採用制度の募集（外科）／関連医大等への訪問【B】
- ・③紹介状返信率の向上対策／医師別紹介状返信率の見える化【A】
- ・④病床利用検討会の設置検討【A】
- ・⑤支出削減提案制度の検討【C】
- ・⑥人間ドックの改善検討【B】
- ・⑦内科診療体制強化の検討／内科初診患者の振分担当医の設置【B】
- ・⑧診療報酬加算の見直し【A】
- ・⑨医師別増収計画の作成と院長面談【C】

(A 評価：4 B 評価：3 C 評価：2)

(2) ② 「救急受入れ件数の向上」について

【大項目評価にあたり考慮した事項】

年度計画以上に実施している項目（A 評価）

- ・なし

年度計画がほぼ順調に実施している項目（B 評価）

- ・急患対応（日中）困難事例の検討及び二次急の急患対応リスト作成
- ・救急担当医科内複数化の試行

年度計画を十分には実施できていない項目（C 評価）

- ・救急隊との情報交換会開催の検討

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・二次待機の救急受入れが60%台です。もう少し改善ができないか。
- ・救急に対応する医師・看護師の体制づくり（人数・技術）が必要である。
- ・救急受入れ件数の向上にも医師の増員が必要ですが、バックアップ体制の構築が重要です。病院全体で一丸となって対応できる体制がベストと考えます。
- ・改善が認められるが、まだ改善の余地がある。
- ・救急隊との情報交換会を早期に実現し、意思の疎通を図って下さい。
- ・応需率向上について／「受診依頼お断り理由書」など、改善を図り微増ではあるが向上している点は評価できる。が、「理由書」の提出後、今後の対応策にどう活かされているか。「理由書」提出の運用が医師全員に徹底されているか。応需率向上のために更なる改善に取り組んでいただきたい。

【大項目内の個別評価】

- ・⑩急患対応（日中）困難事例の検討／二次急の急患対応リスト作成【B】
- ・⑪救急担当医科内複数化の試行【B】
- ・⑫救急隊との情報交換会開催の検討【C】

(A 評価：0 B 評価：2 C 評価：1)

(3) ③ 「災害医療」について

【大項目評価にあたり考慮した事項】

年度計画以上に実施している項目（A 評価）

- ・新型コロナ対応
- ・広域医療救護所設置訓練の実施及び普通救命講習の実施
- ・B棟改築準備室の設置、改築事前調査の業務委託及び改築の判断

年度計画がほぼ順調に実施している項目（B 評価）

- ・なし

年度計画を十分には実施できていない項目（C 評価）

- ・なし

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・訓練の継続は重要である。
- ・B棟改築は明日の長生病院を支える基本インフラです。確りとしたB棟を完成すべく、課題を一つずつクリアにして行きましょう。
- ・B棟の活用が待たれます。
- ・長生病院の関係者が感染しないよう、最大限の防疫を心掛けてください。
- ・アクションプラン評価項目の重点項目について、大規模かつ長期的な災害対応が要される現

在、7つのうち最優先事項をさらに絞り込んで（3～4項目）、病院の方向性を明確に示し取り組んでいただきたい。

【大項目内の個別評価】

- ・⑬新型コロナ対応【A】
- ・⑭広域医療救護所設置訓練の実施／普通救命講習の実施【A】
- ・⑮B棟改築準備室の設置／B棟改築事前調査の業務委託／B棟改築の判断【A】

(A評価：3 B評価：0 C評価：0)

(4) ④ 「患者サービスの向上」について

【大項目評価にあたり考慮した事項】

年度計画以上に実施している項目 (A 評価)

- ・クレジットカード決済の導入及びマイナンバーカードでの健康保険証オンライン確認導入調査

年度計画がほぼ順調に実施している項目 (B 評価)

- ・顧客満足度向上（委員会）及び患者の声の箱（院内8か所）回収と回答表示

年度計画を十分には実施できていない項目 (C 評価)

- ・接遇指導者養成機関の調査

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・B棟改築に期待します。
- ・患者さんの声を聴くことが重要。
- ・HPのお客様の声を拝見すると顧客満足度向上委員会が機能している姿が覗われます。地味な活動ですが頑張ってください。
- ・引き続きお願いします。
- ・患者増を目標とし、引き続き接遇改善に努めることが望ましい。
- ・研修が必要である。
- ・外部団体を活用した研修を採用し、キャッシュレスを推進して下さい。
- ・顧客満足度（患者アンケート）について、現在のアンケート実施状況はどうか。患者満足度を図るためにも、数値化することは必要と思われます。
- ・コロナ禍で業務多忙と思われるため、項目は簡素化し、患者様からも回答しやすいよう工夫し、毎年のアンケートを実施してはいかがか。

【大項目内の個別評価】

- ・⑯接遇指導者養成機関の調査【C】
- ・⑰顧客満足度向上（委員会）／患者の声の箱（院内8か所）回収と回答表示【B】

- ・⑱クレジットカード決済の導入／マイナンバーカードでの健康保険証オンライン確認導入調査【A】

(A評価：1 B評価：1 C評価：1)

(5) ⑤ 「職員の資質向上」について

【大項目評価にあたり考慮した事項】

年度計画以上に実施している項目 (A 評価)

- ・なし

年度計画がほぼ順調に実施している項目 (B 評価)

- ・人事評価項目の見直し及び人事評価の実施
- ・科別入院患者数及び医師別入院患者数の見える化
- ・ハラスメント対策の協議及び相談窓口の設置と報告体制の構築

年度計画を十分には実施できていない項目 (C 評価)

- ・なし

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・気が付いたことを遠慮なく言える環境が大事。
- ・人事評価体制を整える。
- ・患者第一主義、多方面からの人事評価を望みます。
- ・見える化については高く評価できる。
- ・ハラスメント対策について体制の構築及び職員への周知ができたことは評価できる。現に発生しているハラスメントが相談に繋がっているか、相談により改善されているか等の効果を検証できればより望ましいと思われまます。また、今後はハラスメント発生を未然に防ぐための体制整備に積極的に取り組んでいただきたい。

【大項目内の個別評価】

- ・⑲人事評価項目の見直し／人事評価の実施【B】
- ・⑳科別入院患者数の見える化／医師別入院患者数の見える化【B】
- ・㉑ハラスメント対策の協議／ハラスメント相談窓口の設置と報告体制の構築【B】

(A評価：0 B評価：3 C評価：0)

3. その他（全体）について

【評価委員からの意見、指摘等】

- ・近隣の公的病院（大網病院・千葉県循環器センター・東千葉メディカル・労災病院）や地区医師会との交流強化を図っていただきたい。
- ・A評価を続けるにはこのままでいいのか、次の対策は。／B評価をレベルアップするための対策は。／C評価は何故進んでいないのか。次の行動計画は。
- ・最重要課題を絞っての取組みが必要と思われます。
- ・コロナ禍も有ってか計画実施が若干遅れ気味に思います。遅れの原因を確り分析し対策を講じ目標達成に邁進しましょう。
- ・長生病院の関係者の皆様には非常時の中、大変ご苦勞されていると思われます。感謝申し上げます。
- ・コロナによって、新患が急増し、長生病院の認知度が上がり、必要性が増していると思います。
- ・B棟を整備し広域住民の受入れが出来るように万全な体制づくりをお願いします。
- ・地域にとって、何より新型コロナ対応を最優先に実施いただきたい。
- ・緊急対応を要する今だからこそ病院管理者としてのリーダーシップに期待致します。